

令和2年度 現代的課題講座



# 映画「さとにきたらええやん」から考える“居場所”とは

## — 映画上映会 & ミニ講演会 —



わたしはあなたの味方やで！  
現在求められている“子どもたちの居場所”の原風景



大阪市西成区笠ヶ崎。“日雇い労働者の街”と呼ばれてきたこの地で38年にわたりに取り組みを続ける「こどもの里」。“さと”と呼ばれるこの場所は、障がいの有無や国籍の違いに関わらず、0歳からおおむね20歳までの子どもが無料で利用することができます。学校帰りに遊びに来る子、一時的に宿泊する子、様々な事情から親元を離れている子、そして親や大人たちも休息できる場として、それぞれの家庭の事情に寄り添いながら、地域の貴重な集い場として在り続けてきました。

いつでもおいでや、  
子どもも大人も集まる  
みんなの“さと”



「こどもの里」はそんな笠ヶ崎の子どもたちにとって大切な“居場所”です。子どもたちを巡る状況が急激に変化している今、あらためて注目されている「こどもの里」の取り組みは、これからの社会を歩む私たちに、子どもも大人も安心できる“居場所”とは何か、問いかけています。

# 2020年12月5日（土） 13:00～16:00

わが国における子どもの貧困率は13.9%となり、7人に1人の子どもが貧困状態にある家庭の中で生活しています。また、親の病気や死別、虐待等、背景の問題が複雑で深刻さのある家庭環境の事例は着実に増加しています。そのような状況にある子どもたちが食事、学習、団らんなどを通して安心して過ごすことができる「子どもの居場所づくり」が今注目を集めています。映画鑑賞を通じ、地域における「居場所づくり」の必要性や、そもそもなぜ居場所が必要なのか、どのような居場所が必要であるのかについて考える機会とします。

### 第1部 映画上映会 13:00～14:50

#### ▶ 「さとにきたらええやん」上映会

大阪の笠ヶ崎で、“子どもたちの遊びと学び 生活の場”として活動する「こどもの里」を舞台にしたドキュメンタリー映画『さとにきたらええやん』を上映いたします。

- 会場：やまなしプラザオープンスクエア（山梨県防災新館1階）
- 対象：どなたでも
- 定員：50名
- 受講：無料
- 申込：電話、FAX、メール、HPのいずれかの方法（要事前申込）

※感染防止対策（検温・体調確認・手指消毒・マスク着用等）を行った上で、受講をお願いします。

※当日、受付にて体調確認及びご住所の記入を実施させていただきます。（個人情報、コロナウイルス感染症の蔓延を防止する目的のみに使用します。）

※必ず事前申込をお願いします。事前申込のない方の、当日の参加はできません。

### 第2部 ミニ講演会 15:00～16:00

#### ▶ 「子どもにとって もっともいいこと」

講師：名執 義高氏（こどもサポートやまなし理事長）

「子どもに、ではなく子どもと」を大切に活動しているこどもサポートやまなしの目指す「心の居場所」についてご講演いただきます。

## 山梨県生涯学習推進センター

〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1 山梨県防災新館やまなしプラザ内  
TEL: 055-223-1853 FAX: 055-223-1855  
E-Mail: llcenter@yamanashi-bunka.or.jp  
HP: <https://www.manabi.pref.yamanashi.jp/center/>



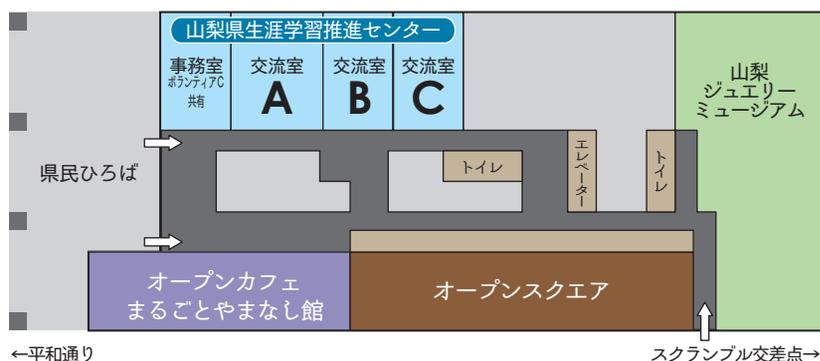
通常より長時間の講座となります。防災新館地下駐車場の無料化は1時間分のみとなりますので、できるだけ公共交通機関のご利用をお願いします。

主催・申込先：問合せ

## 山梨県生涯学習推進センター 地図



## 防災新館 1階やまなしプラザ平面図



### ■ 山梨県防災新館1階

山梨県甲府市丸の内1-6-1

JR甲府駅南口より徒歩5分

### ■ 有料駐車場完備

受講者は1時間無料

以降は自己負担 (30分ごとに150円)

ただし、障害者手帳提示で料金免除となります。

### ■ 駐輪場は防災新館南側道路向いにごさいます。

## 令和2年度 現代的課題講座

「映画『さとにきたらええやん』から考える“居場所”とは」 受講申込書

氏 名

---

電話番号

---

ご記入のうえ、この面をFAXしてください。

FAX 055 (223) 1855